

《たなよう》営業地区内お取引先企業の 景気動向調査レポート

No.42 [2026年7～9月期]

特別調査▶▶ 「中小企業における生成AIの利活用について」

調査要領

■ 調査時期

2026年9月上旬

■ 調査対象期間

2026年7月～9月期(第2四半期)実績
2026年10月～12月期(第3四半期)予想

■ 調査対象先

当金庫取引先 492先

■ 調査地域 (但陽信用金庫の営業店所在地域)

①東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
②姫路地域 … 姫路市
③朝来・神崎・加西地域 … 朝来市、神河町、市川町、福崎町、加西市
④全営業地区 … ①、②、③の合計

■ 業種別調査集計地域

A.東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
B.姫路地域 … 姫路市
C.全営業地区 … 上記④と同様の地域

※ 朝来・神崎・加西地域は回答事業所数が少ないため、集計全体には含めていますが、地域別の集計は行っていません。

■ 調査方法

渉外担当者による聞き取り調査

■ 分析方法

D.I. による分析

※ D.I. (Diffusion Index)とは

「良い」「増加」「上昇」「過剰」「楽」と回答した企業の割合と、
「悪い」「減少」「下降」「不足」「苦しい」と回答した企業の割合との差に基づき、景気の方角を判断する指数

■ 調査依頼先および回答状況

	依頼先数	回答数	回答率
製造業	180	176	97.8%
サービス業 ※	76	73	96.1%
不動産業	29	29	100.0%
小売業	63	63	100.0%
卸売業	46	46	100.0%
建設業	98	97	99.0%
合計	492	484	98.4%

※サービス業の内訳は飲食業、生活関連サービス業、医療・福祉事業などです
また、集計上「運送業」をサービス業に含めております。

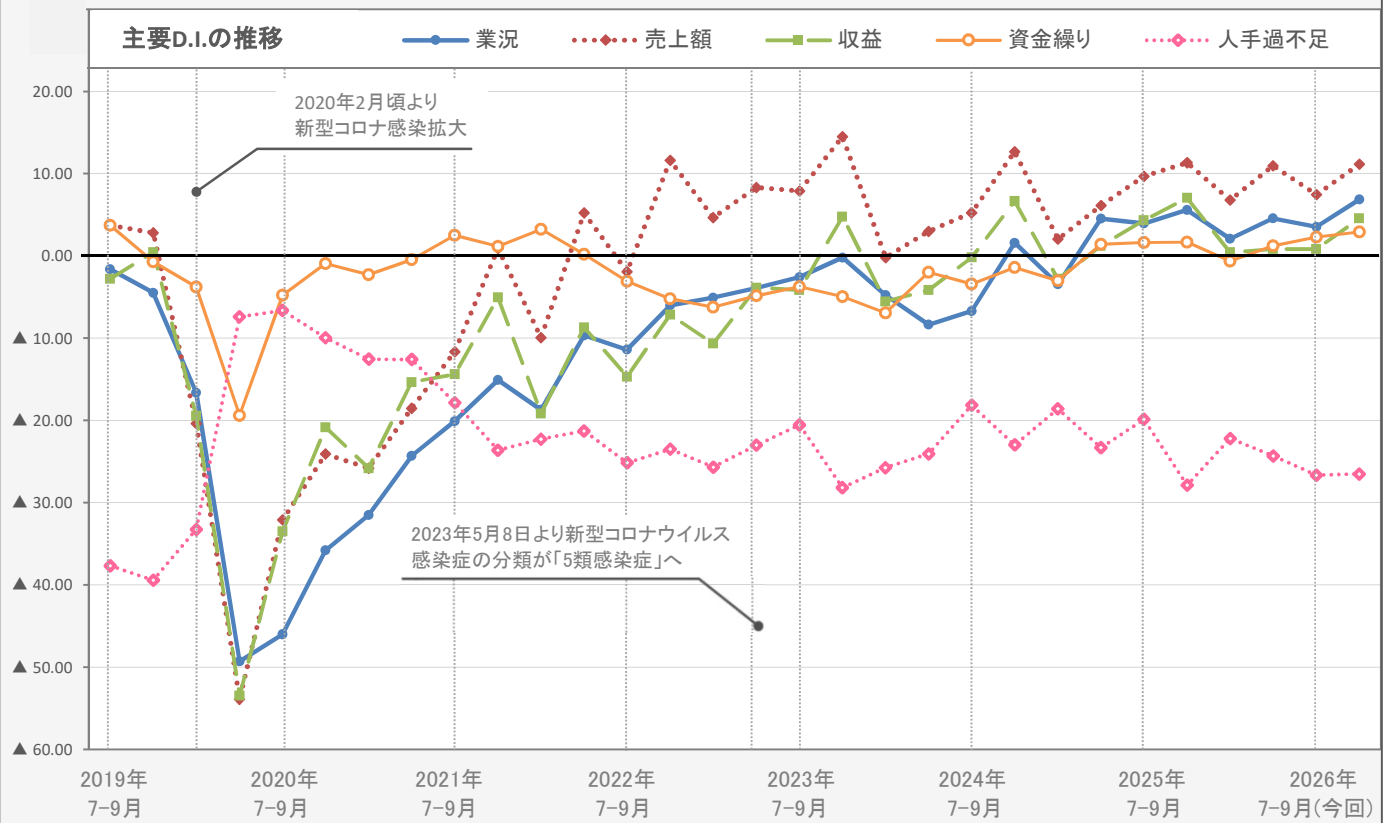
営業地区内の景気概況と主要D.I.

今期の全地域・全業種における業況D.I.は3.53と前期から1.02ポイント低下しています。売上額D.I.・人手過不足D.I.は前期より低下(人手不足が悪化)、収益D.I.は横ばい、資金繰りD.I.は上昇(資金繰りは改善)し、売上額D.I.は前期比マイナスながら10期連続でプラス域を維持しています。来期は業況D.I.・売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.の主要D.I.すべてで上昇(資金繰り・人手不足が改善)する予想となっています。

不動産業以外の業種では、材料・仕入価格D.I.は低下しているものの、依然として価格は高止まりしており、受注制限せざるを得ない状況と見られます。全体として業況D.I.は、前期比マイナスながら6期連続でプラス域を記録。業種により人手過不足D.I.のバラツキがみられ、全体としては厳しい状態が続いています。人手不足解消や省力化に期待が持てる「生成AIの利活用」は、今回の特別調査で全体の43.9%が「利活用している」と回答しています。

また、長期化する中東情勢については、過半数を超える57.2%が「支障が生じている」と回答していることや、物価高への懸念、自然災害への警戒など、企業を取り巻く環境は厳しいものと考えられます。小売業・不動産業を除いて上昇する来期予想は、政府の景気施策等への期待が含まれているものと見られます。

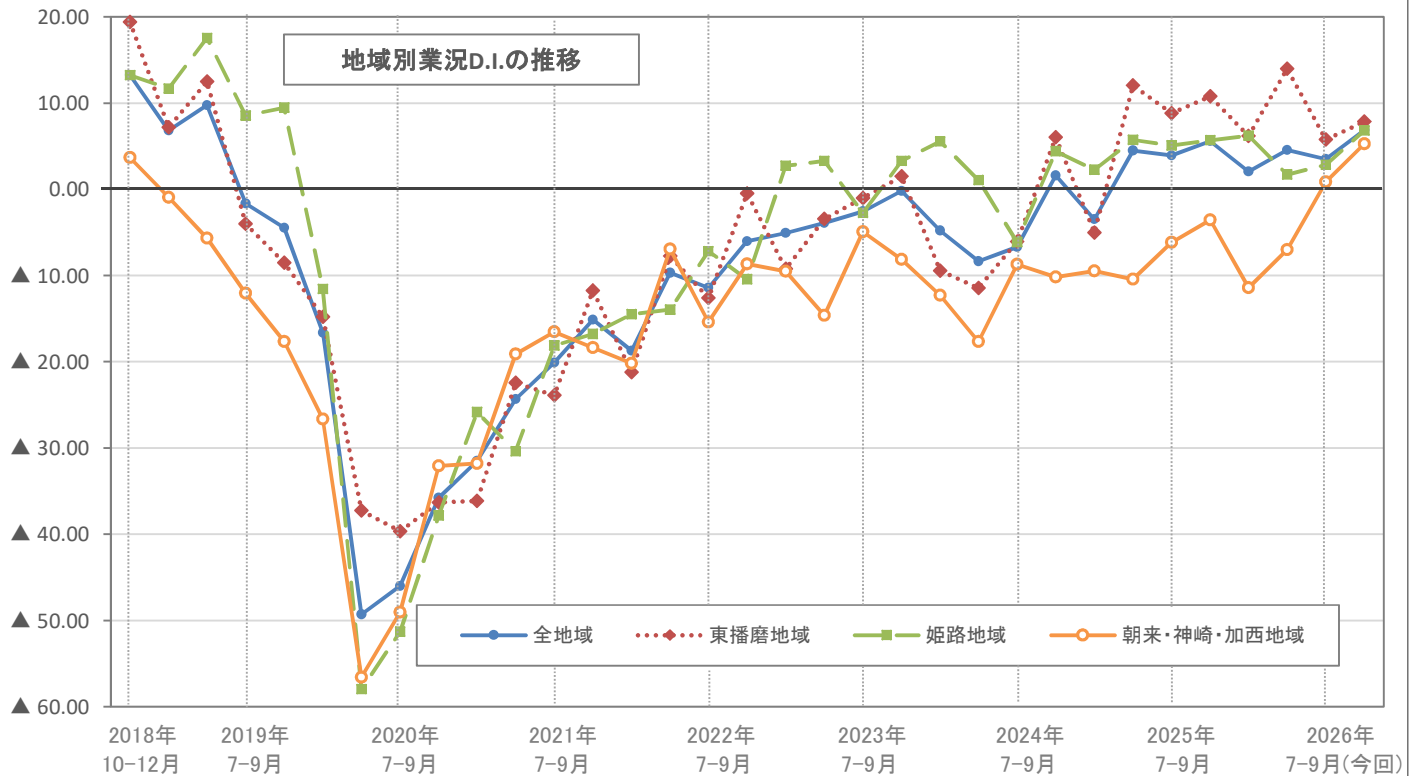
D.I.	2026年4～6月期	2026年7～9月期(今回)	前期比	2026年10～12月期(予想)	今期比
業況	4.55	3.53	↓	6.86	↑
売上額	10.95	7.45	↓	11.16	↑
収益	0.83	0.83	→	4.55	↑
資金繰り	1.24	2.28	↑	2.90	↑
人手過不足	▲ 24.32	▲ 26.67	↓	▲ 26.51	↑



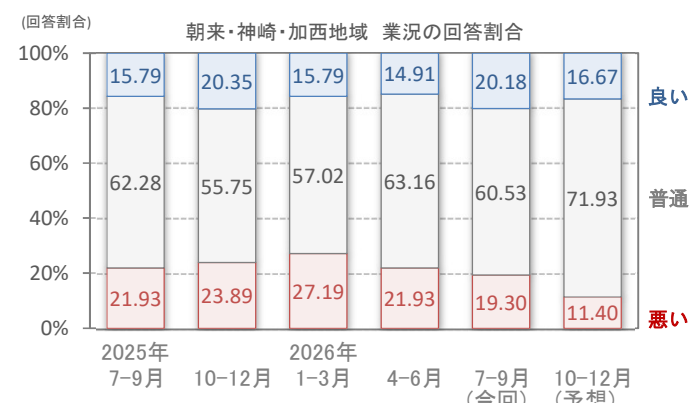
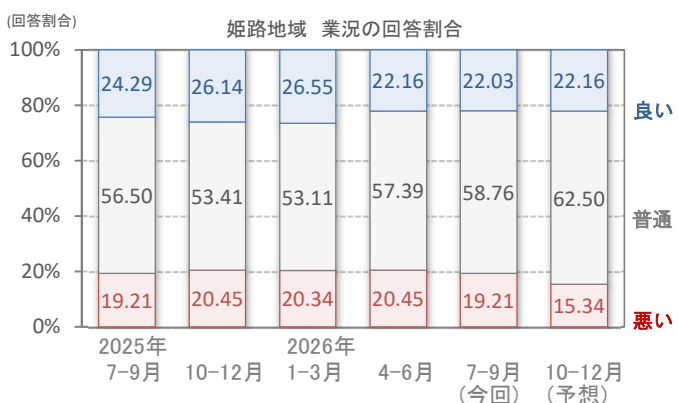
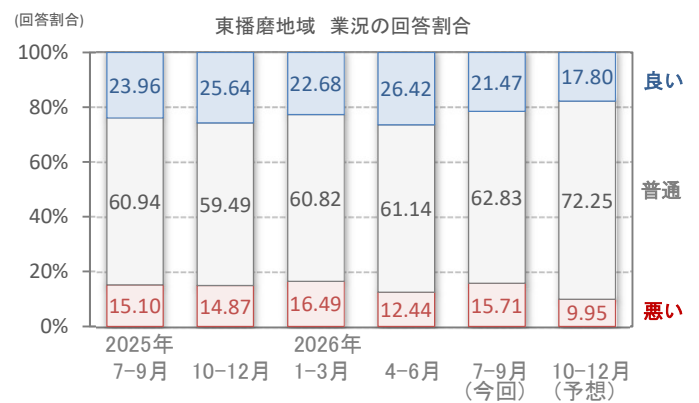
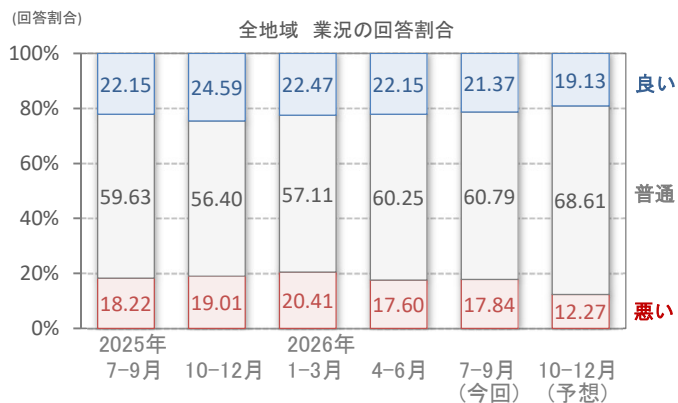
営業地区内地域別業況D.I.

今期の地域別業況は、東播磨地域が 5.76 と 8.23 ポイント低下、姫路地域が 2.82 と 1.12 ポイント上昇、朝来・神崎・加西地域は 0.88 と 7.90 ポイント上昇し、2018年10～12月期から30期ぶりのプラス域となっています。来期は全地域・各地域において上昇し、プラス域を維持する予想となっています。

地域 (回答数)	2026年4～ 6月期	2026年7～ 9月期(今回)	前期比	2026年10～ 12月期(予想)	今期比
全地域	484	4.55	3.53 ↓	6.86 ↑	
東播磨地域	192	13.99	5.76 ↓	7.85 ↑	
姫路地域	178	1.70	2.82 ↑	6.82 ↑	
朝来・神崎 加西地域	114	▲ 7.02	0.88 ↑	5.26 ↑	



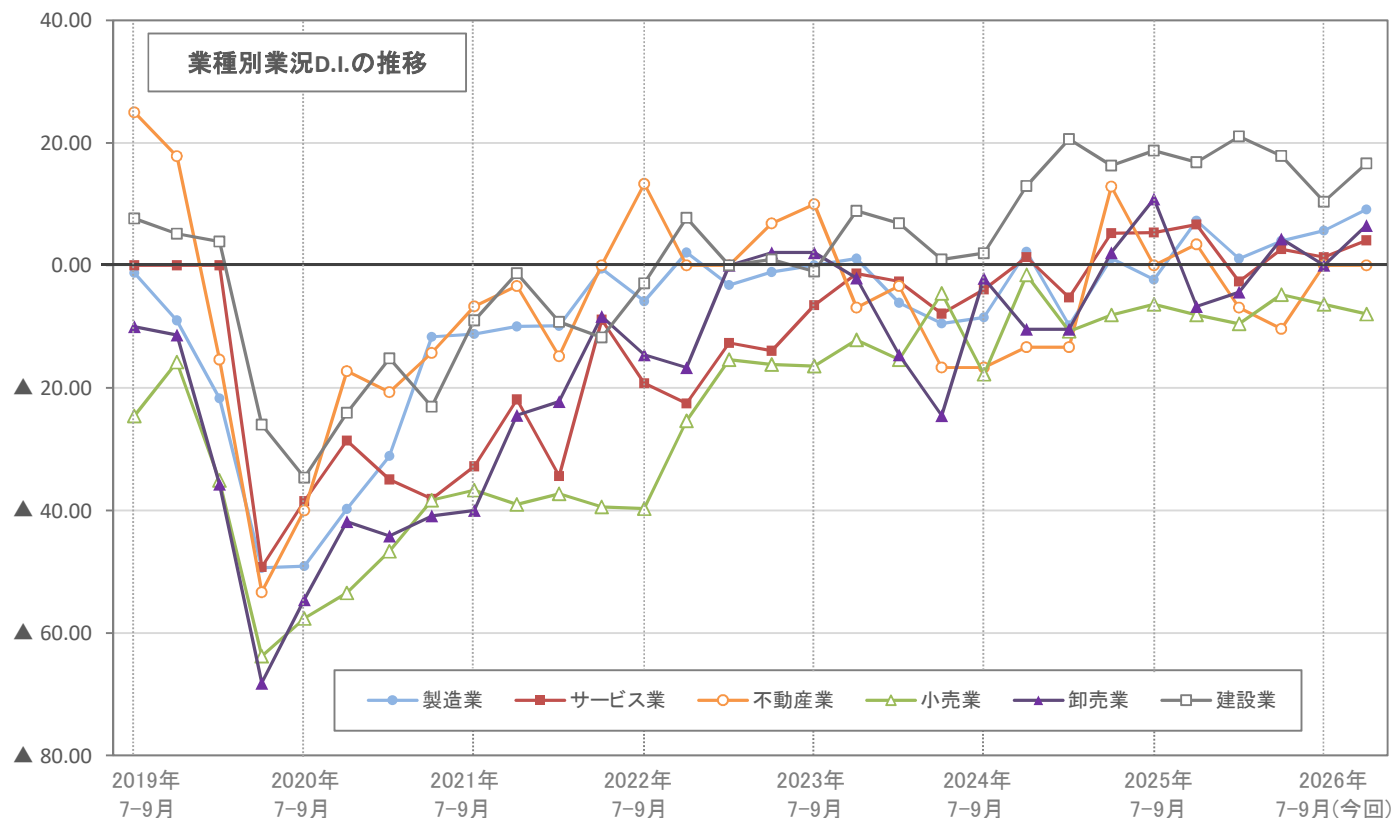
地域別業況D.I.の回答割合



営業地区内業種別業況D.I.

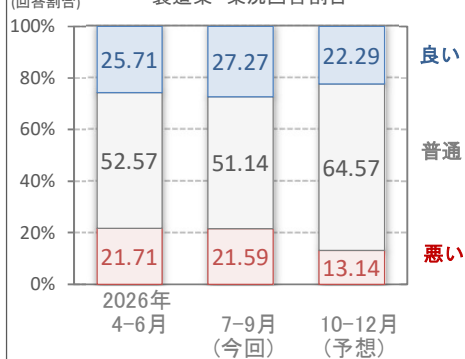
業種別では、製造業・不動産業が上昇、サービス業・小売業・卸売業・建設業は低下しています。来期は製造業・サービス業・卸売業・建設業が上昇、不動産業は横ばい、小売業は低下する予想となっています。

業種	2026年4～6月期	2026年7～9月期(今回)	前期比	2026年10～12月期(予想)	今期比
製造業	4.00	5.68	↑	9.14	↑
サービス業	2.67	1.37	↓	4.11	↑
不動産業	▲ 10.34	0.00	↑	0.00	→
小売業	▲ 4.76	▲ 6.35	↓	▲ 7.94	↓
卸売業	4.35	0.00	↓	6.52	↑
建設業	17.89	10.42	↓	16.67	↑

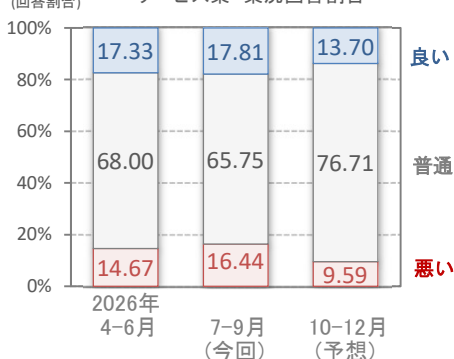


業種別業況D.I.の回答割合

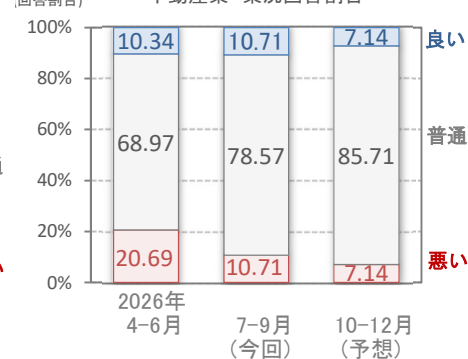
(回答割合) 製造業 業況回答割合



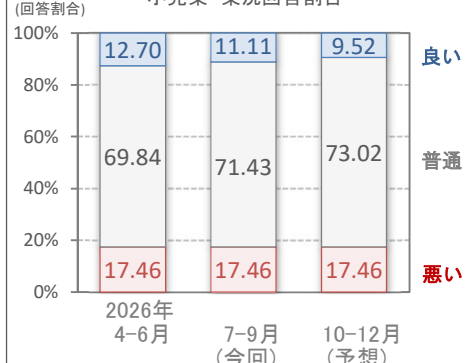
(回答割合) サービス業 業況回答割合



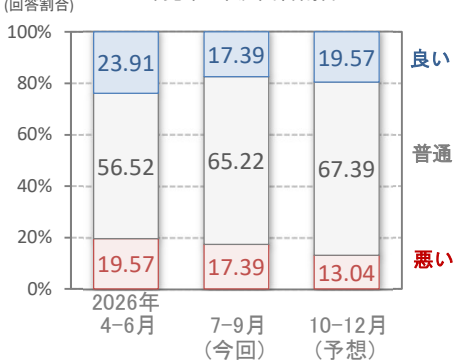
(回答割合) 不動産業 業況回答割合



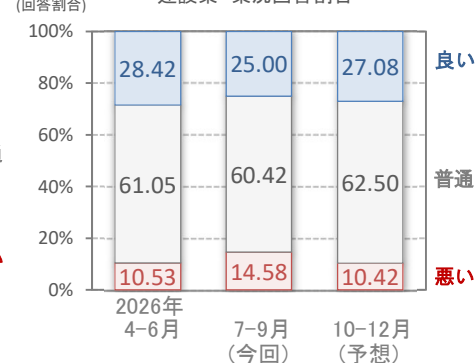
(回答割合) 小売業 業況回答割合

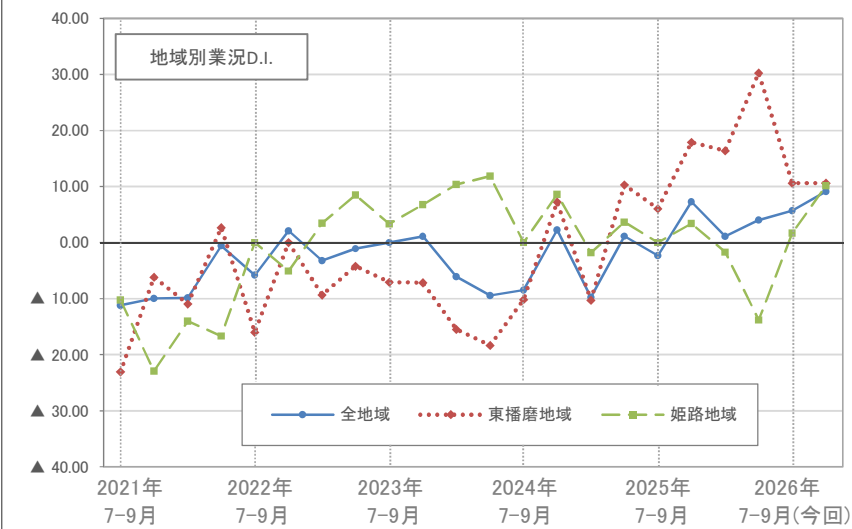


(回答割合) 卸売業 業況回答割合



(回答割合) 建設業 業況回答割合

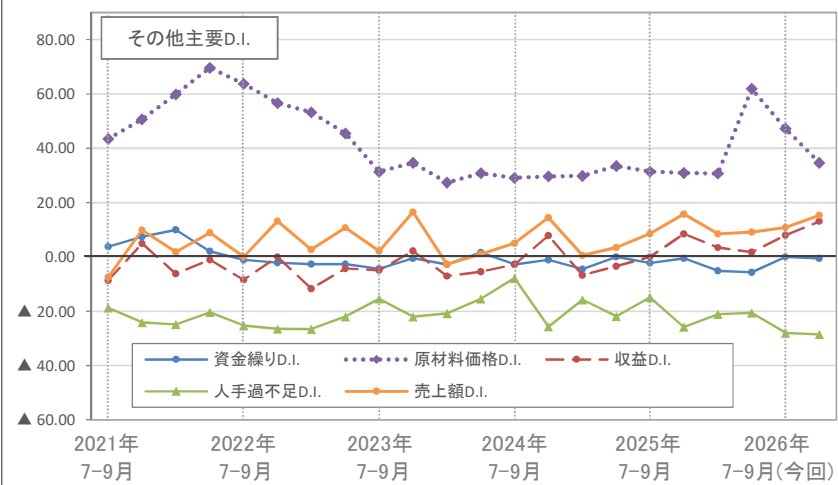




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は 5.68 と前期から 1.68 ポイント上昇、東播磨地域は 10.61 と 19.69 ポイント低下、姫路地域は 1.67 と 15.46 ポイント上昇しています。来期は全地域・姫路地域が上昇、東播磨地域は横ばいの予想となっています。

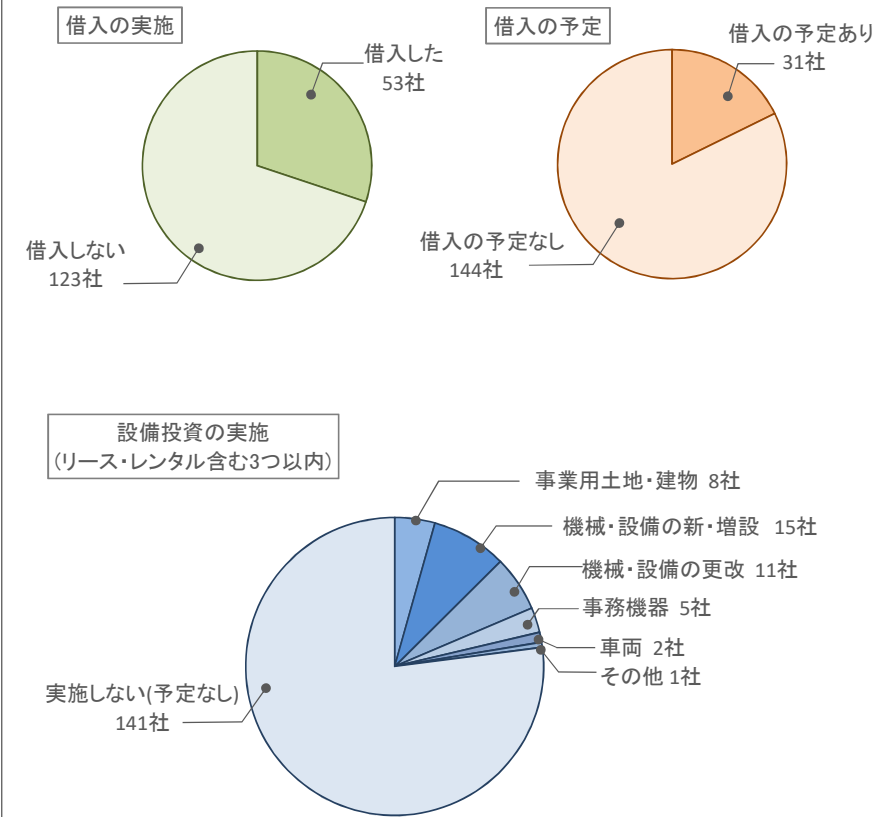
地域	(回答数)	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
全地域	176	4.00	5.68	↑	9.14	↑
東播磨地域	66	30.30	10.61	↓	10.61	→
姫路地域	60	▲ 13.79	1.67	↑	10.17	↑



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が上昇(資金繰りは改善)、人手過不足D.I.・原材料価格D.I.が低下(人手不足が悪化、原材料価格は下落)しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が上昇、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・原材料価格D.I.が低下(資金繰り・人手不足が悪化、原材料価格は下落)する予想となっています。

D.I.	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
売上額	9.09	10.80	↑	15.34	↑
収益	1.70	7.95	↑	13.07	↑
資金繰り	▲ 5.68	0.00	↑	▲ 0.57	↓
人手過不足	▲ 20.57	▲ 28.00	↓	▲ 28.57	↓
原材料価格	61.93	47.16	↓	34.66	↓



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

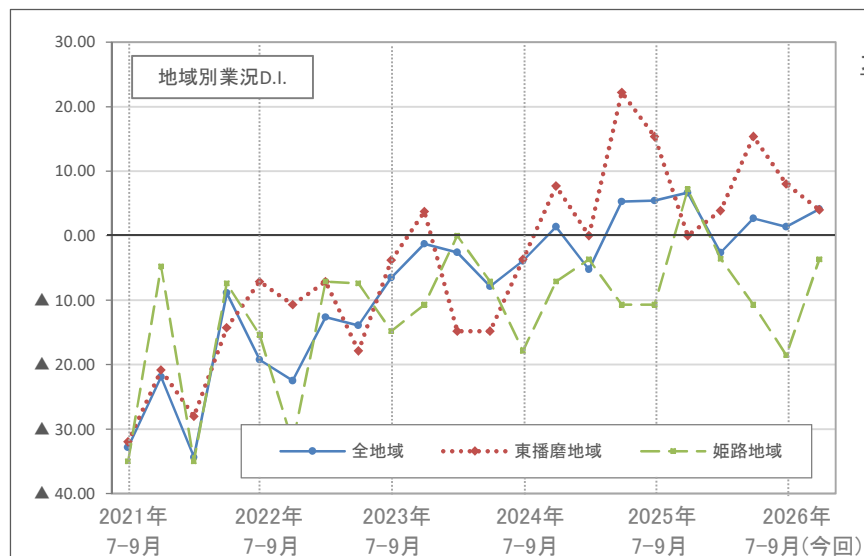
原材料高	74社
売上の停滞・減少	65社
人手不足	58社
同業者間の競争激化	38社
工場・機械の狭小・老朽化	38社

【その他の経営上問題点】・DX化(タイヤ金型製造)
・工具、備品(鉄製品加工)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	107社
人材を確保する	65社
情報力を強化する	51社
経費を節減する	48社
機械化を促進する	28社

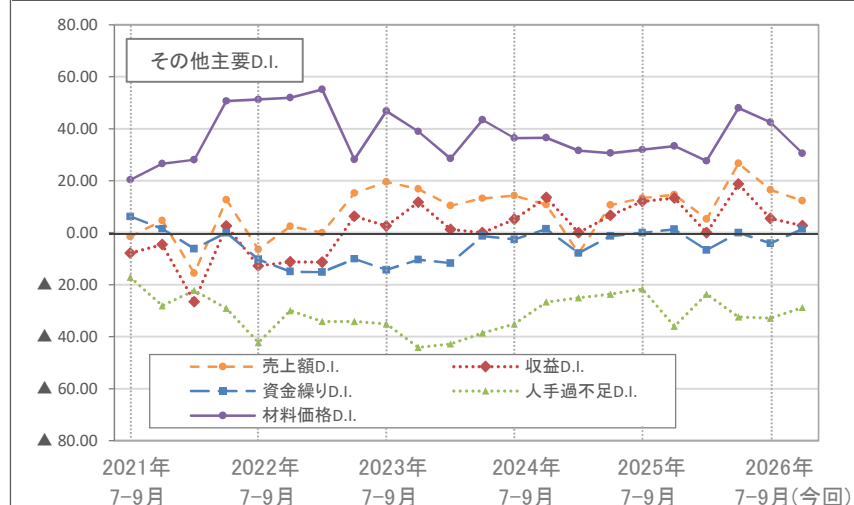
【その他の重点経営施策】・DX化(タイヤ金型製造)



地域別業況D.I.

業況D.I.は、すべての地域で前期より低下しています。全地域 1.37(前期比▲1.30 ポイント)、東播磨地域 8.00(同▲7.38)、姫路地域▲18.52(同▲7.81)となっています。来期は全地域・姫路地域が上昇、東播磨地域は低下する予想となっています。

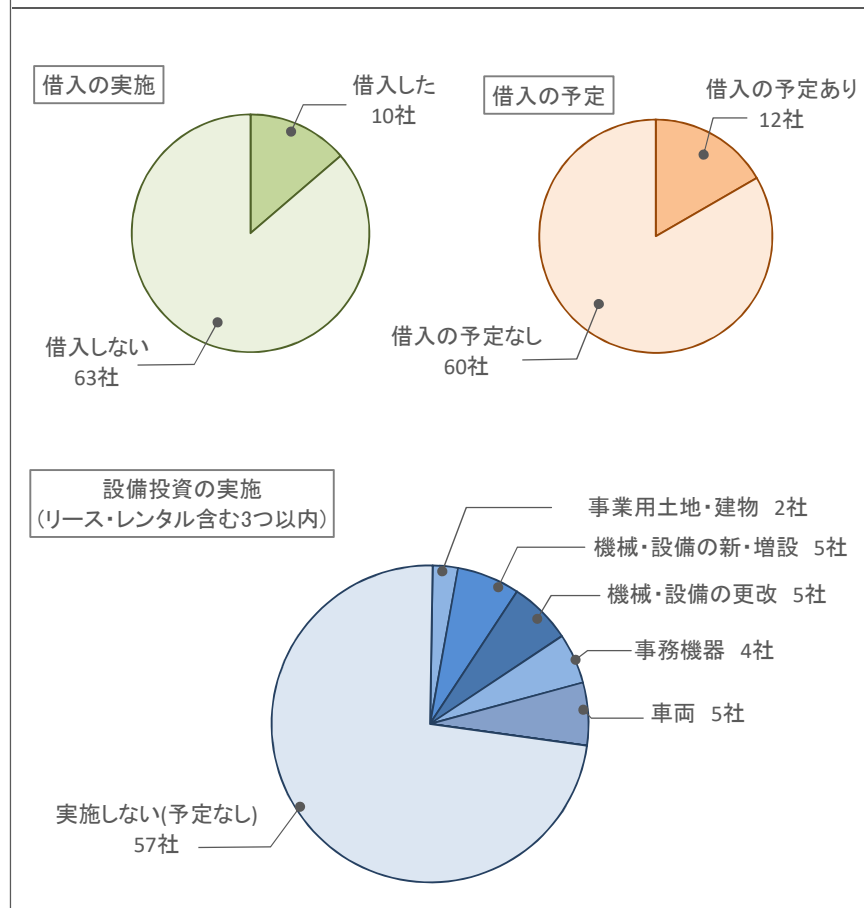
地域 (回答数)	2026年4 ~6月期	2026年7 ~9月期 (今回)	前期比	2026年10 ~12月期 (予想)	今期比
全地域	73	2.67	1.37 ↓	4.11 ↑	
東播磨地域	25	15.38	8.00 ↓	4.00 ↓	
姫路地域	27	▲ 10.71	▲ 18.52 ↓	▲ 3.70 ↑	



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・材料価格D.I.の主要D.I.すべてが低下(資金繰り・人手不足は悪化、材料価格は下落)しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・材料価格D.I.が低下(材料価格は下落)、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は上昇(資金繰り・人手不足が改善)する予想となっています。

D.I.	2026年4 ~6月期	2026年7 ~9月期 (今回)	前期比	2026年10 ~12月期 (予想)	今期比
売上額	26.67	16.44 ↓		12.33 ↓	
収益	18.67	5.48 ↓		2.74 ↓	
資金繰り	0.00	▲ 4.11 ↓		1.39 ↑	
人手過不足	▲ 32.43	▲ 32.88 ↓		▲ 28.77 ↑	
材料価格	48.00	42.47 ↓		30.56 ↓	



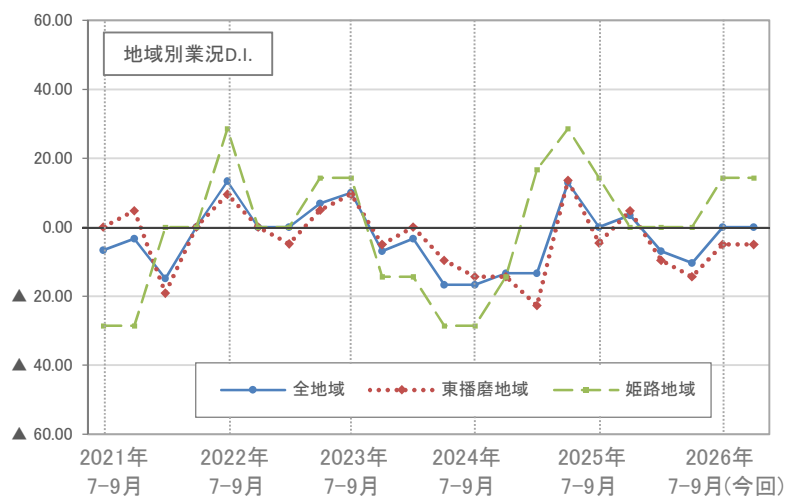
経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

人手不足	33社
材料価格の上昇	27社
人件費の増加	22社
売上の停滞・減少	20社
利幅の縮小	18社

【その他経営上の問題点】・清掃費(小売・飲食)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

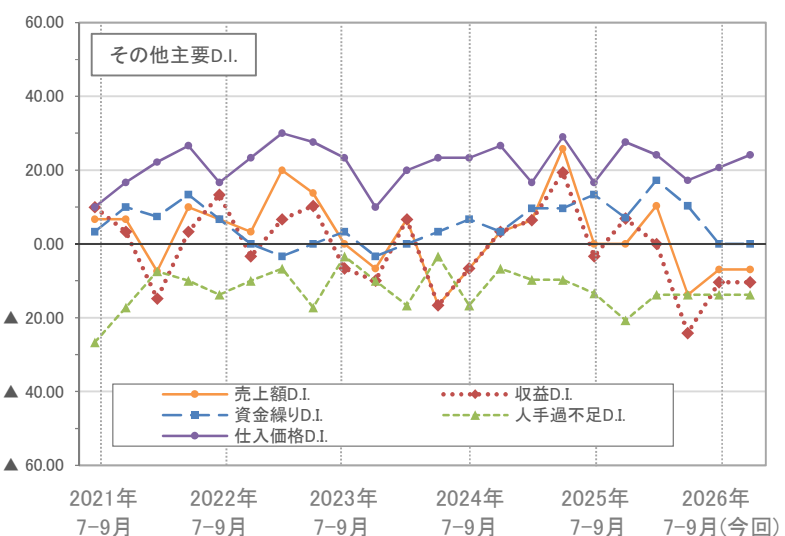
人材を確保する	28社
販路を広げる	26社
経費を節減する	26社
宣伝・広告を強化する	21社
教育訓練を強化する	9社



地域別業況D.I.

業況D.I.は、すべての地域で前期より上昇しています。全地域 0.00(前期比+10.34 ポイント)、東播磨地域(同+9.29 ポイント)、姫路地域(同+14.29 ポイント)となっています。来期は全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてで横ばいの予想となっています。

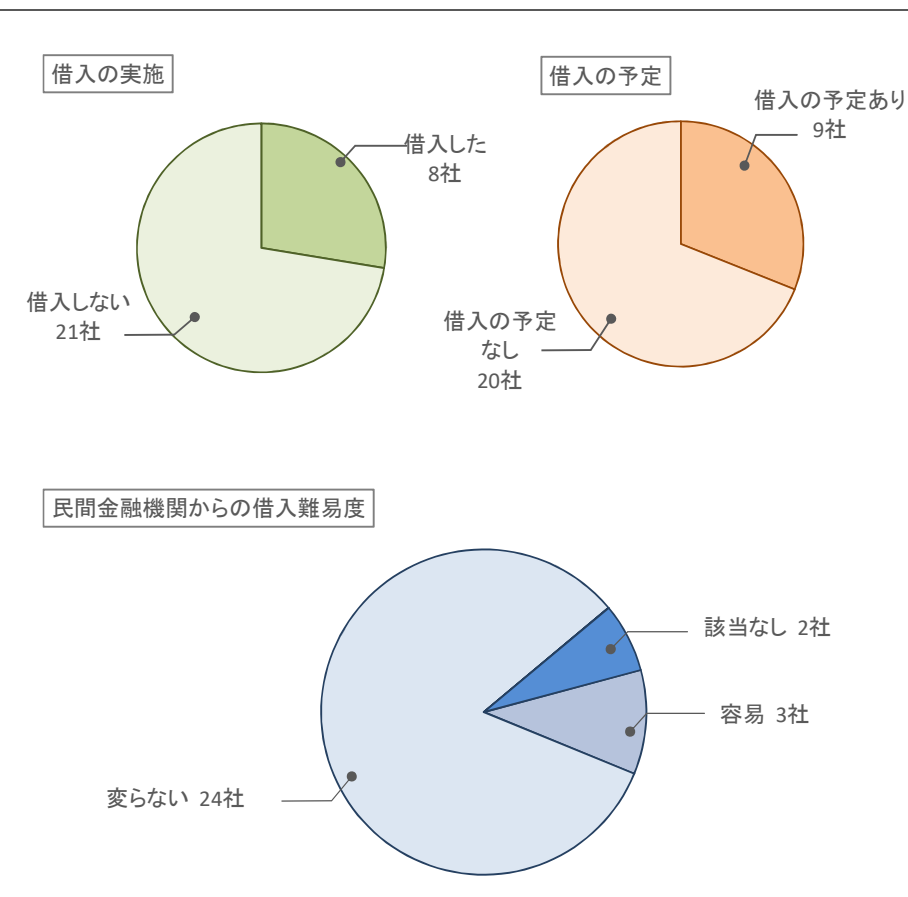
地域	(回答数)	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
全地域	29	▲ 10.34	0.00	↑	0.00	→
東播磨地域	21	▲ 14.29	▲ 5.00	↑	▲ 5.00	→
姫路地域	7	0.00	14.29	↑	14.29	→



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・仕入価格D.I.が上昇(仕入価格は高騰)、資金繰りD.I.は低下(資金繰りは悪化)、人手過不足D.I.は横ばいとなっています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は横ばい、仕入価格D.I.は上昇(仕入価格は高騰)する予想となっています。

D.I.	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
売上額	▲ 13.79	▲ 6.90	↑	▲ 6.90	→
収益	▲ 24.14	▲ 10.34	↑	▲ 10.34	→
資金繰り	10.34	0.00	↓	0.00	→
人手過不足	▲ 13.79	▲ 13.79	→	▲ 13.79	→
仕入価格	17.24	20.69	↑	24.14	↑



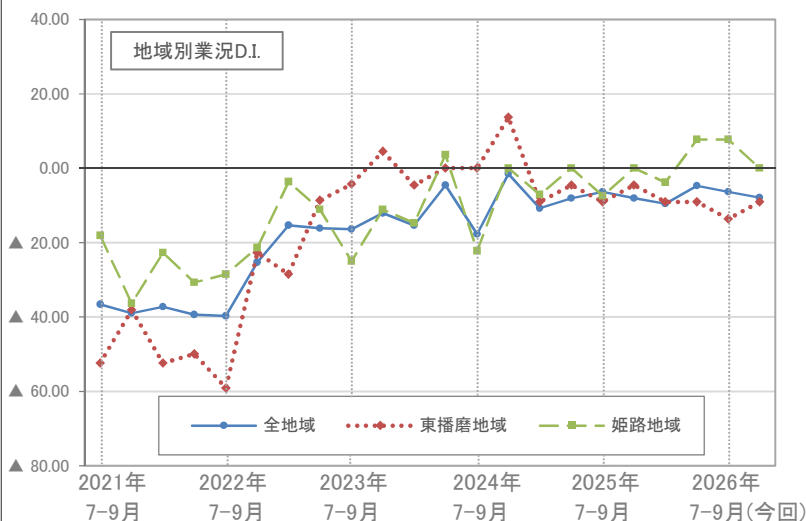
経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

商品物件の不足	12社
売上の停滞・減少	9社
商品物件の高騰	8社
問題なし	5社
人手不足	4社

【人件費以外の経費の増加】・諸経費(不動産仲介業)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

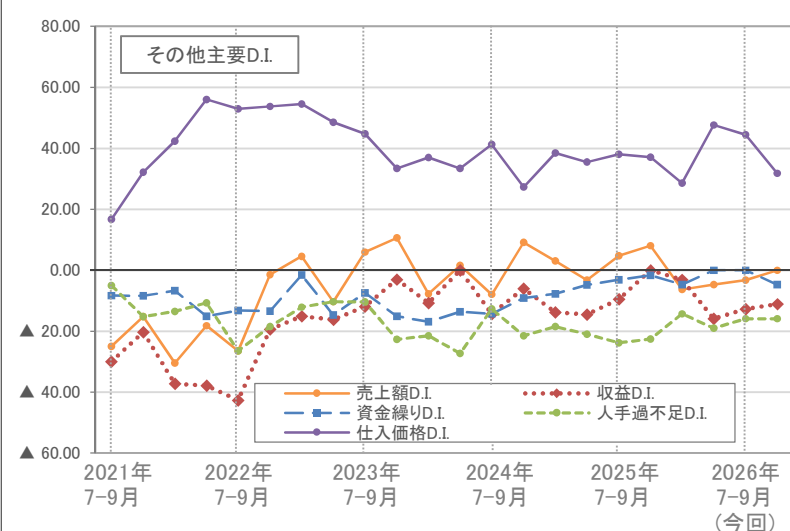
情報力を強化する	15社
宣伝・広告を強化する	11社
経費を節減する	7社
不動産の有効活用を図る	5社
提携先を見つける	3社



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は ▲6.35 と前期から 1.59 ポイント低下、東播磨地域は ▲13.64 と前期から 4.55 ポイント低下、姫路地域は 7.69 と 前期から横ばいとなっています。来期は全地域・姫路地域が低下、東播磨地域は上昇する予想となっています。

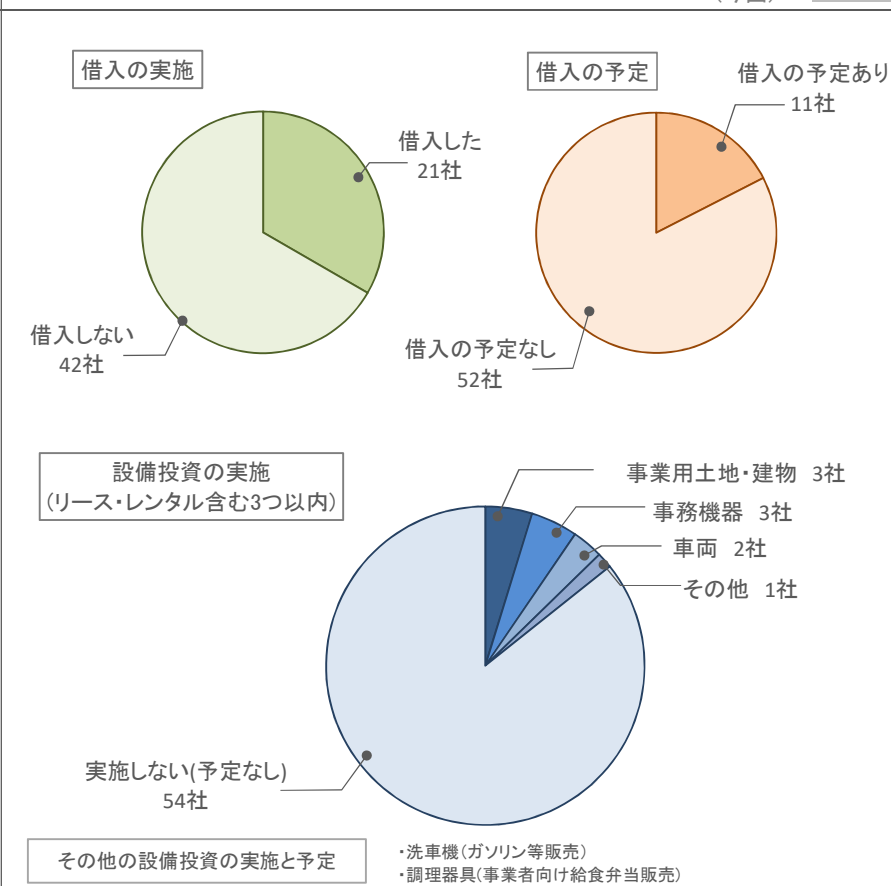
地域	(回答数)	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
全地域	63	▲ 4.76	▲ 6.35	↓	▲ 7.94	↓
東播磨地域	22	▲ 9.09	▲ 13.64	↓	▲ 9.09	↑
姫路地域	26	7.69	7.69	→	0.00	↓



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.が上昇(人手不足は改善)、資金繰りD.I.は横ばい、仕入価格D.I.は低下(仕入価格は下落)しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が上昇、資金繰りD.I.・仕入価格D.I.が低下(資金繰りは悪化、仕入価格は下落)、人手過不足D.I.は横ばいの予想となっています。

D.I.	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
売上額	▲ 4.76	▲ 3.23	↑	0.00	↑
収益	▲ 15.87	▲ 12.70	↑	▲ 11.11	↑
資金繰り	0.00	0.00	→	▲ 4.76	↓
人手過不足	▲ 19.05	▲ 15.87	↑	▲ 15.87	→
仕入価格	47.62	44.44	↓	31.75	↓



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

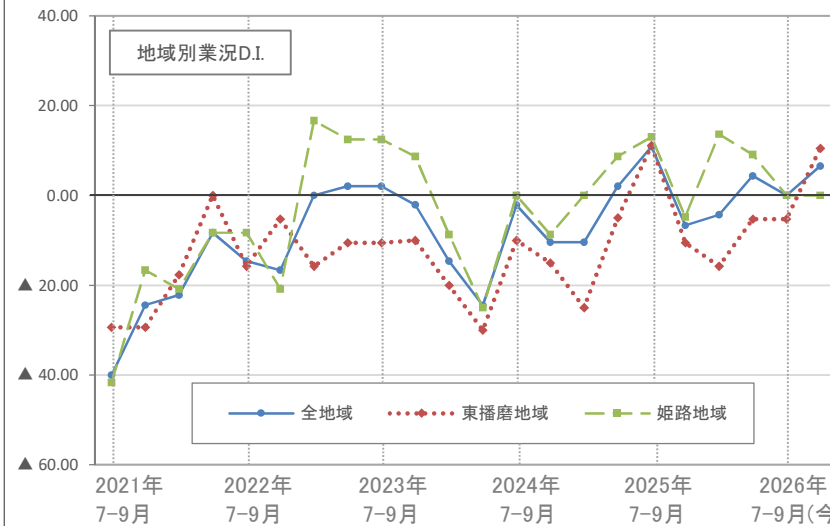
売上の停滞・減少	23社
仕入先からの値上げ要請	22社
利幅の縮小	20社
同業者間の競争激化	18社
人手不足	17社

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

宣伝・広告を強化する	31社
経費を節減する	29社
人材を確保する	15社
品揃えの改善	12社
売れ筋商品を取扱う	12社

卸売業

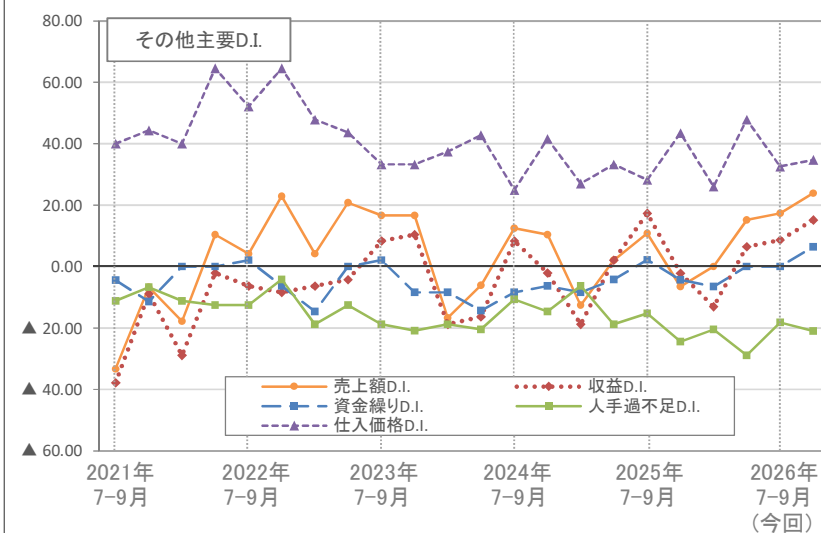
回答企業 46 社 回答率 100.0 %



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は 0.00 と前期から 4.35 ポイント低下、東播磨地域は ▲5.26 と前期から横ばい、姫路地域は 0.00 と 9.09 ポイント低下しています。来期は全地域・東播磨地域が上昇、姫路地域は横ばいの予想となっています。

地域	(回答数)	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
全地域	46	4.35	0.00	↓	6.52	↑
東播磨地域	19	▲ 5.26	▲ 5.26	→	10.53	↑
姫路地域	22	9.09	0.00	↓	0.00	→

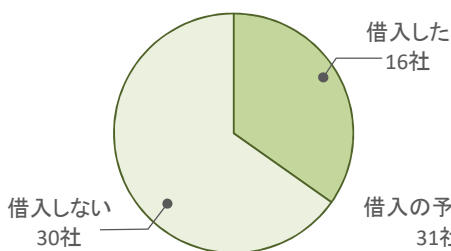


その他主要D.I.

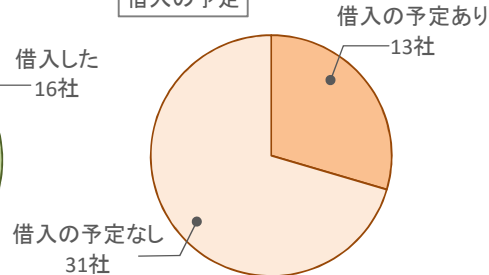
今期は売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.が上昇(人手不足が改善)、資金繰りD.I.は横ばい、仕入価格D.I.は低下(仕入価格は下落)しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・仕入価格D.I.が上昇(資金繰りが改善、仕入価格は高騰)、人手過不足D.I.は低下(人手不足は悪化)する予想となっています。

D.I.	2026年4 ～6月期	2026年7 ～9月期 (今回)	前期比	2026年10 ～12月期 (予想)	今期比
売上額	15.22	17.39	↑	23.91	↑
収益	6.52	8.70	↑	15.22	↑
資金繰り	0.00	0.00	→	6.52	↑
人手過不足	▲ 28.89	▲ 18.18	↑	▲ 20.93	↓
仕入価格	47.83	32.61	↓	34.78	↑

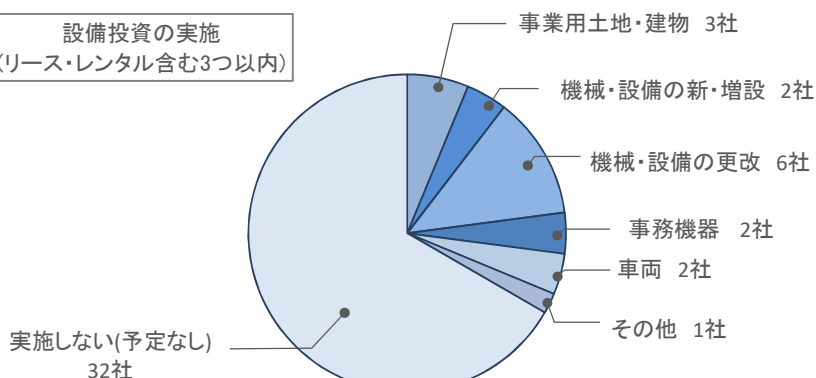
借入の実施



借入の予定



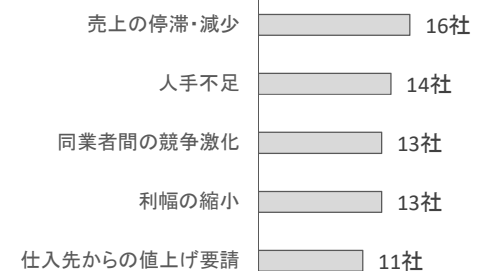
設備投資の実施 (リース・レンタル含む3つ以内)



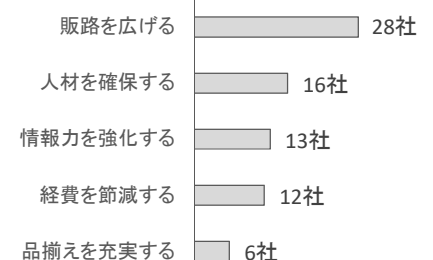
設備投資の実施と予定

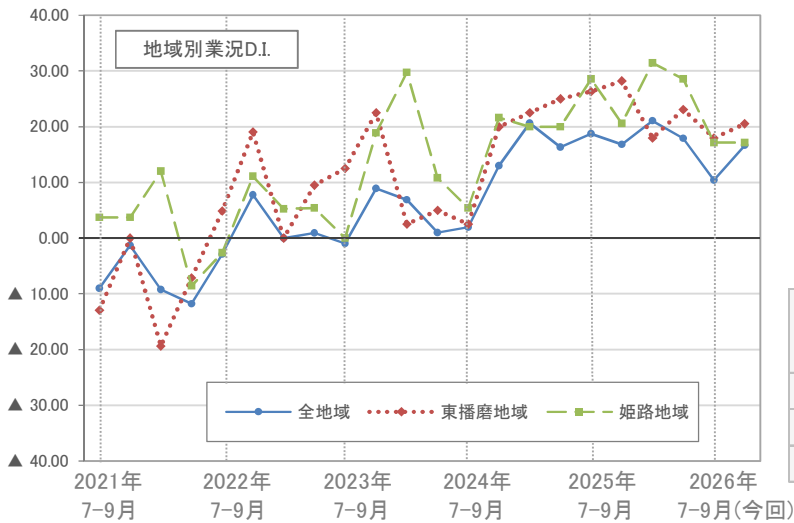
・看板(酒類・飲料水)
・店舗修繕(自動車用硝子)

経営上の問題点(複数回答 上位5項目)



当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

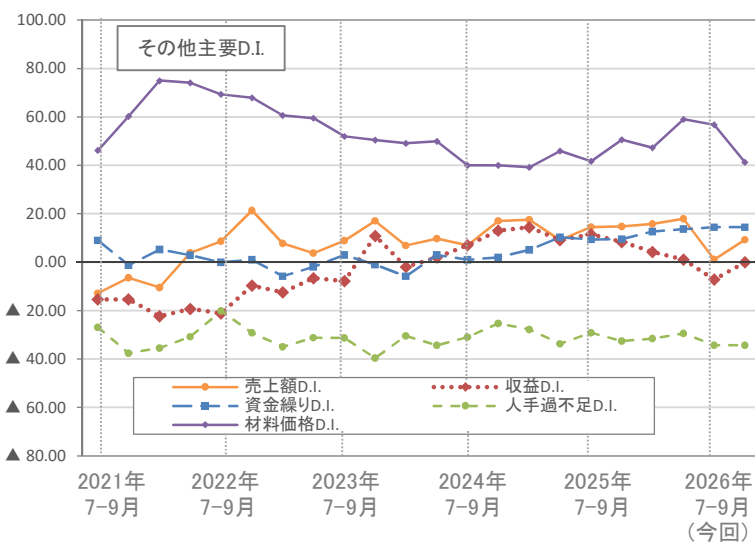




地域別業況D.I.

業況D.I.は、すべての地域で前期より低下しています。全地域 10.42(前期比▲7.47 ポイント)、東播磨地域 17.95(同▲5.13)、姫路地域 17.14(同▲11.43)となっています。来期は全地域・東播磨地域が上昇、姫路地域は横ばいの予想となっています。

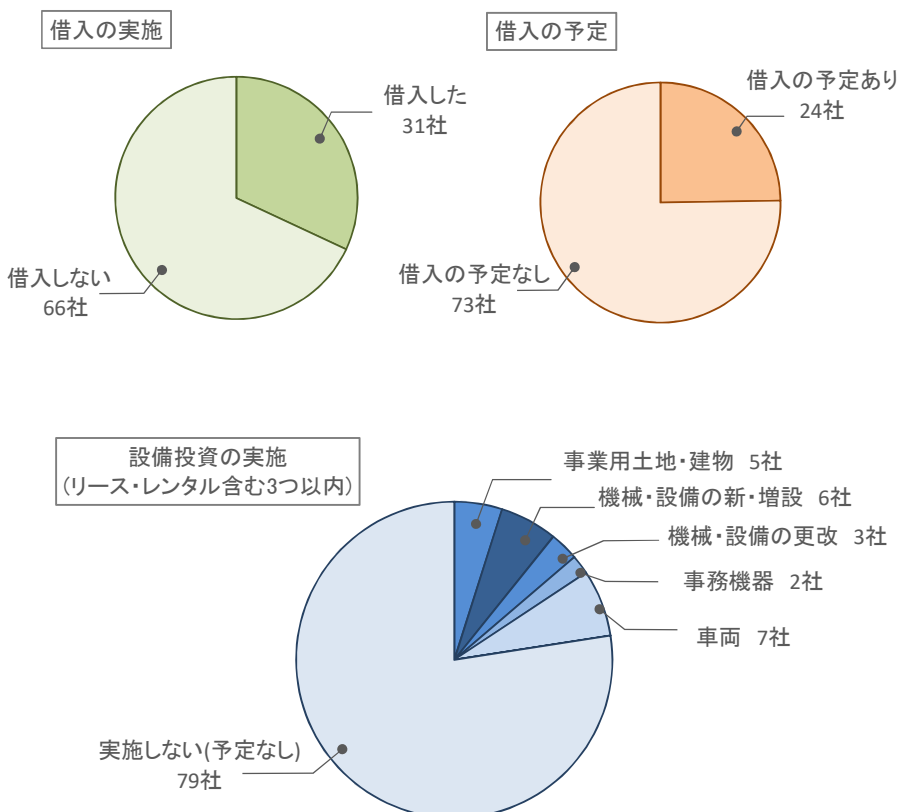
地域	(回答数)	2026年4 ~6月期	2026年7 ~9月期 (今回)	前期比	2026年10 ~12月期 (予想)	今期比
全地域	97	17.89	10.42	↓	16.67	↑
東播磨地域	39	23.08	17.95	↓	20.51	↑
姫路地域	36	28.57	17.14	↓	17.14	→



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.・材料価格D.I.が低下(人手不足が悪化、材料価格は下落)、資金繰りD.I.は上昇(資金繰りが改善)しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が上昇、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は横ばい、材料価格D.I.は低下(材料価格は下落)する予想となっています。

D.I.	2026年4 ~6月期	2026年7 ~9月期 (今回)	前期比	2026年10 ~12月期 (予想)	今期比
売上額	17.89	1.03	↓	9.28	↑
収益	1.05	▲ 7.22	↓	0.00	↑
資金繰り	13.68	14.43	↑	14.43	→
人手過不足	▲ 29.47	▲ 34.38	↓	▲ 34.38	→
材料価格	58.95	56.70	↓	41.24	↓



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

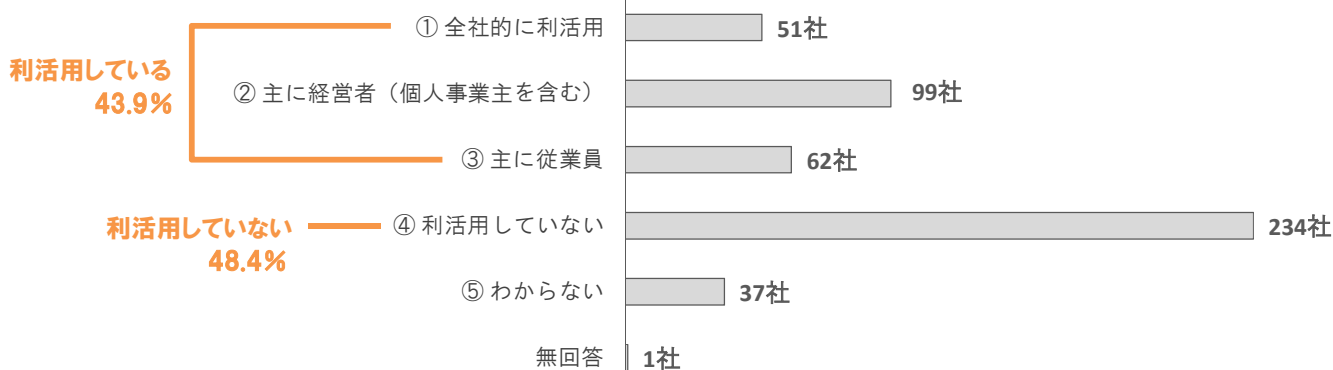
材料価格の上昇	62社
人手不足	41社
売上の停滞・減少	25社
同業者間の競争激化	20社
利幅の縮小	16社

【その他経営上の問題点】 ・ 入札がない(一般土木)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

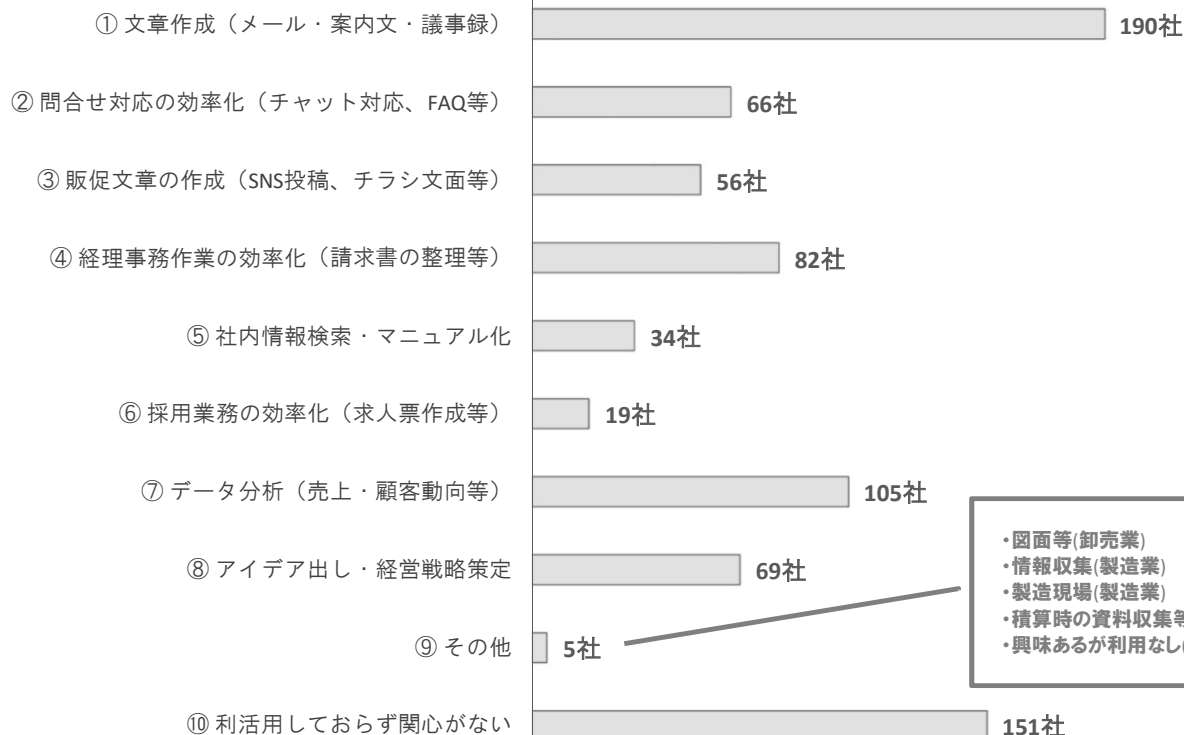
人材を確保する	51社
販路を広げる	38社
情報力を強化する	34社
経費を節減する	27社
技術力を高める	17社

問1. 貴社では、業務上で生成AI（ChatGPT、Gemini、Claude、DeepSeek等）を利活用していますか。利活用している場合は主にどのような方が使っていますか。①～⑤の中から1つ選んでお答えください。



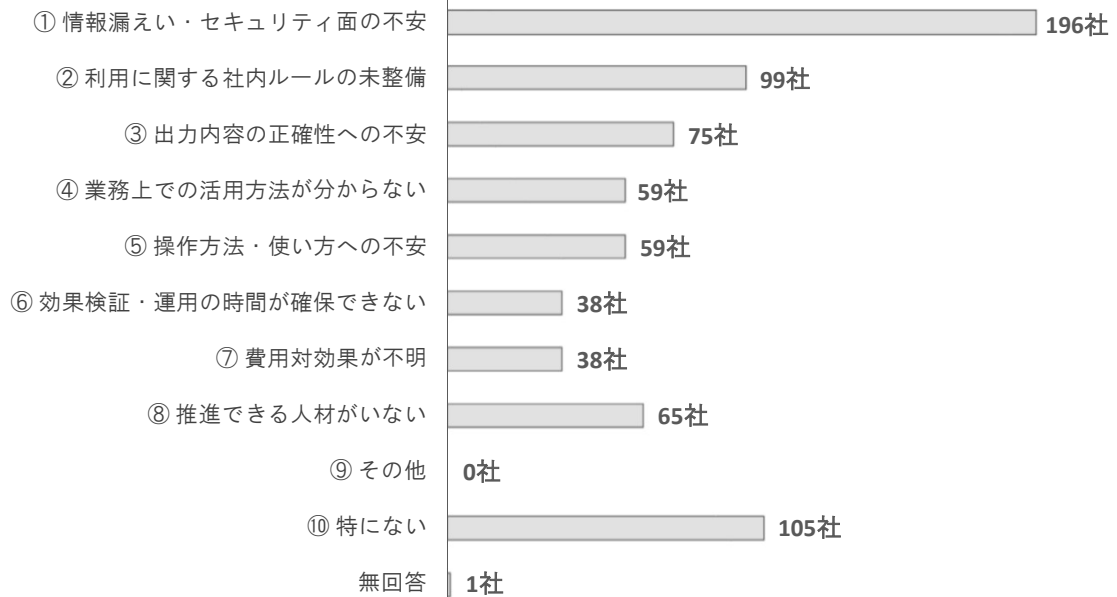
➡ 生成AIの利活用について、「利活用していない」と回答した企業が 234社(東播磨地域 96社、姫路地域 81社、朝来・神崎・加西地域 57社)で最多となっています。次いで「主に経営者(個人事業主を含む)が利活用している」と 99社が回答、全体でみると 212社(43.9%)が「利活用している」と回答しています。

問2. 貴社では、業務上で生成AIをどのような用途で利活用していますか。また、現時点で利活用していない場合は、どのような用途での利活用に関心がありますか。下記の①～⑩の中から当てはまるものについて3つ以内で選んでお答えください。



➡ 生成AIの用途について、「文章作成(メール・案内文・議事録)」と回答した企業が 190社(東播磨地域 69社、姫路地域 69社、朝来・神崎・加西地域 52社)で最多となっています。次いで「利活用しておらず関心がない」151社、「データ分析(売上・顧客動向等)」と 105社が回答しています。

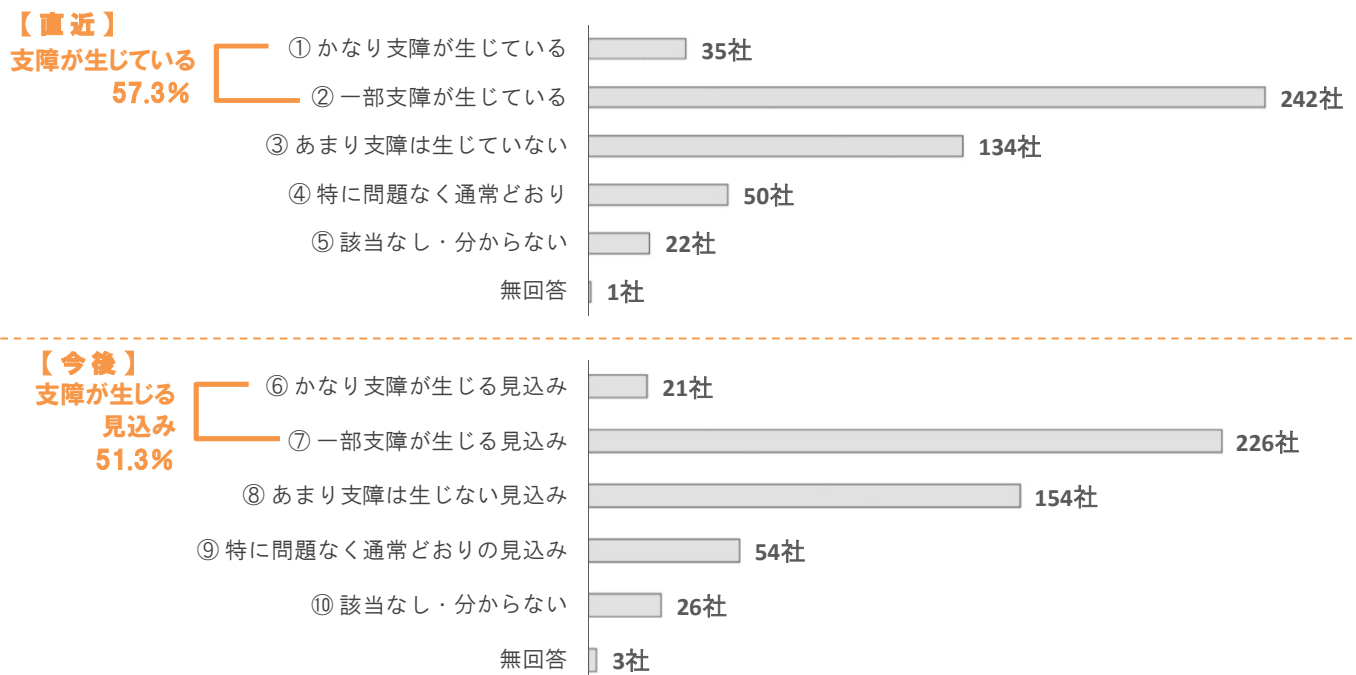
問3. 貴社が生成AIを業務で利活用する上で、課題となる点は何ですか。もし現時点で利活用していない場合は、その理由は何ですか。以下の①～⑩の中から当てはまるものについて3つ以内で選んでお答えください。



▶ 生成AIを利活用する上での課題について、「情報漏えい・セキュリティ面の不安」と回答した企業が196社(東播磨地域71社、姫路地域79社、朝来・神崎・加西地域46社)で最多となっています。次いで「特にない」105社、「利用に関する社内ルールの未整備」と99社が回答しています。

特別設問 中東情勢による影響

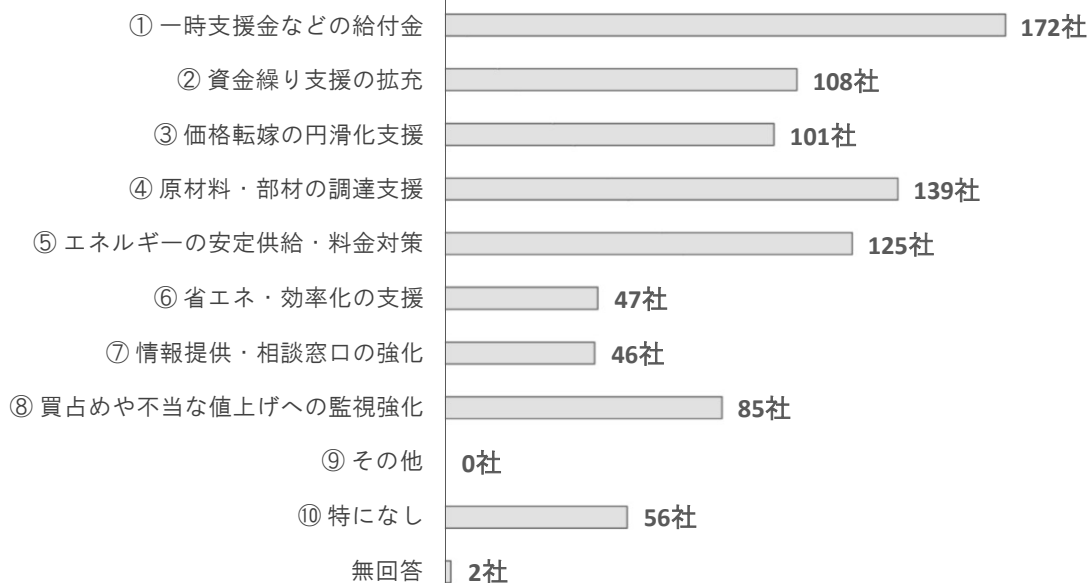
問4. 2026年春以降の中東情勢の混迷等により、貴社では原材料や商品等の調達（仕入れ）に際して、欠品や納期遅れ等、価格面以外での支障が生じていますか。直近（6か月程度）の状況について①～⑤の中から、今後（6か月程度）の見通しについて⑥～⑩の中から最も当てはまるものをそれぞれ1つずつ選んでお答えください。



▶ 中東情勢による影響について、直近では「一部支障が生じている」と回答した企業が242社(東播磨地域104社、姫路地域77社、朝来・神崎・加西地域61社)で最多、次いで「あまり支障は生じていない」と134社が回答しています。今後についても同様に「一部支障が生じている」と回答した企業が226社(東播磨地域99社、姫路地域68社、朝来・神崎・加西地域59社)で最多、次いで「あまり支障は生じていない」と154社が回答しています。

特別設問 中東情勢による影響

問5. 中東情勢の混迷等により、原油価格等の高騰や、原材料・商品等の調達が困難な状況が生じています。これを受けて、今後、行政に求める支援策は何ですか。以下の①～⑩の中から当てはまるものについて3つ以内で選んでお答えください。



➤ 行政に求める支援策について、「一時支援金などの給付金」と回答した企業が 172社(東播磨地域 67社、姫路地域 56社、朝来・神崎・加西地域 49社)で最多となっています。次いで「原材料・部材の調達支援」139社、「エネルギーの安定供給・料金対策」と125社が回答しています。

※ 本レポートは、発行日時点における情報提供を目的としています。投資等についてはご自身の判断によってください。

※ 本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が その正確性および完全性を保証するものではありません。

当金庫は、加古川市と「ゼロカーボンパートナーシップ協定」を締結しています。



発行日： 2026年10月5日



<https://www.tanyo-shinkin.co.jp/>

本店 加古川市加古川町溝之口772
生野本部 朝来市生野町口銀谷511

TEL 079-422-7721 0120-200-707
TEL 079-679-2253

